



浜田市議会議員  
西川しんごの  
市議会レポート

# 市民の風

Vol. 2

発行日：2018年4月13日  
発行者：西川 真午  
連絡先：浜田市松原町 269-7  
TEL (090) 1361-8000

## <3月定例会で平成30年度予算が成立しました>



浜田市議会3月定例会は、2月22日から3月15日までの22日間の会期で行われました。浜田市議会では年に4回（3月、6月、9月、12月）の定例会があり、その期間に議案を集中審議する仕組みになっています。毎年3月に行われる定例会は、次年度の予算を審議し決定する議会です。今回の3月定例会では、平成30年度予算について予算決算委員会で4日間にわたる審議を経て、総額394億5千万円（対前年2%増）の一般会計予算と9件の特別会計予算が可決され成立しました。

### 個人一般質問

※個人一般質問とは、議員が住民の代表として市長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来の方針などについて所信を問い質すものです。

今回の議会では初日の5人目に質問に立ち、以下の3項目について市の方針を質しました。

#### ①景観政策について

**<質問の主旨>**浜田市では平成29年4月に景観条例を制定しているが、景観重点地区である城山公園の進入路整備工事で桜の木を伐採した。また、浜田港港湾計画においては美しい砂浜が続く熱田海岸に臨港道路をつくる計画がある。浜田の美しい景観を守り観光や教育などに活用すべきと考えるが市の方針は。

**<答弁の要約>**市では美又温泉地区、浜田城跡周辺地区、浜田漁港周辺地区を重点地区として、景観の保全や創造に取り組んでいる。城山公園の桜は道路と駐車場の設計上やむを得ず伐採することになった。長浜地区と福井地区を結ぶ臨港道路については、歩行者や一般車両に対する安全確保と貨物輸送の効率化のためにも必要なものと認識しているが、整備については海岸線の眺望を阻害しない工法を検討する。浜田市には自然や歴史文化、生活などによって構成される景観資源が数多くあり、観光素材としてのPRや自然体験活動などの教育面でも今後活用していく。

#### ②環境政策について

**<質問の主旨>**市の環境政策は廃棄物に関する政策に重点が置かれており、地球温暖化防止に取り組む姿勢が消極的だと感じる。現在、地球温暖化対策実行計画を策定中であるが、今後における市の地球温暖化防止への取り組み方針を問う。またエネルギー使用設備の省エネ対策として、コージェネレーションシステムの導入が有効であるが、浜田市における取り組み状況を問う。（※コージェネレーションシステムとは、エンジンなどで発電すると同時に、発生する熱も回収し利用する高効率エネルギー機器）

**<答弁の要約>**現在、市では地球温暖化対策として、①国民運動「クールチョイス」の普及活動、②リユース食器の導入支援、③「はまだエコライフ推進隊」による啓発、PR活動、に取り組んでいる。平成30年度には、旧計画を見直した「浜田市地球温暖化対策実行計画（事務事業編・区域施策編）」を策定し、市役所、市民、事業者全体で取り組む予定である。コージェネレーションシステムについては、環境課及び政策企画課でコージェネ協議会に参加し、最新の知見や補助制度についての情報を収集した。ラ・ペアーレ浜田のボイラー改修工事の件で所管課が協議したが、イニシャルコスト、ランニングコストが明確に積算できなかったため導入は見送った。

#### ③フットサルチーム「ポルセイド浜田」について

**<質問の主旨>**フットサルチーム「ポルセイド浜田（旧 浜田フットサルクラブHNT）」は、1995年に結成され地元を中心に活動してきたが、2018年度からはプロリーグであるFリーグへ参入することが決まった。ポルセイド浜田は2009年にNPO法人となってからは、競技だけでなく子どもたちへのスポーツ啓発活動や、商店街の活性化などの地域に根差した活動を積極的に行っている。今後、全国を舞台に戦うことになり浜田市の知名度向上や、交流人口の増加による経済効果も期待できるが、浜田市としてポルセイド浜田への経済的な面を含めた支援について方針を問う。

**<答弁の要約>**市としてはこれまでに、広報はまだや浜田市ホームページにおいて浜田で行われるホームゲームのPR・紹介や、市役所1階市民ロビーでのチームに関する展示を行い、市民へのPR・紹介を行ってきた。現状では経済的な支援は難しいが、チームに役立つ支援は積極的に取り組みたいと考えるので、今後はチームが所属するサッカー協会とも支援の方法等について協議していく。

※個人一般質問の録画は浜田市議会のホームページでご覧になれます。

浜田市議会HP → 本会議録画配信 → 平成30年3月定例会一般質問 → 西川真午

## 市議会トピックス

今回の議会の議案や委員会での報告事項の中で、みなさんの生活に特にかかわる内容についてお知らせします。

### トピックス①【ふるさと体験村について】

弥栄町の宿泊交流施設「ふるさと体験村」については、新聞などでも報道されている通り、労働基準法違反、道路運送法違反（白タク行為）、浴場のレジオネラ菌の問題などの不祥事が相次いで発覚し、指定管理者であった「ふるさと弥栄振興公社」の指定を平成30年3月31日をもって取り消しました。議会では不祥事や経営不振などの原因をしっかりと検証してからの事業再開を求める意見も出ましたが、市は雇用の維持や地元の要望により4月から1年間は直営で営業を続けることにしました。今後は検証委員会を設置してこれまでの施設運営の検証を行い、6月議会を目途に報告することになりました。

### トピックス②【就学前乳幼児の医療費無料化について】

本議会で「浜田市乳幼児等医療費助成条例の一部を改正する条例」が可決されました。これにより小学校入学前の乳幼児を対象とした乳幼児医療費について、これまでは入院で月に2,000円、通院で月に1,000円だった自己負担限度額が、平成30年10月から自己負担額無料となります。

### トピックス③【介護保険料の改定について】

平成30年度は3年に一度の介護保険料の改定の年になります。介護保険事業は「浜田地区広域行政組合」で浜田市と江津市が共同で行っており、今回の改定で介護保険料基準額が、これまでの月額6,560円から6,980円に420円（6.4%）引き上げられます。この金額は島根県内で最も高く、原因としては本圏域の要介護認定率が24.0%と、県平均の20.8%と比べ非常に高くなっていることがあげられます。介護保険料の上昇抑制のためには、介護予防事業を充実させて要介護認定率を下げる必要があります。

#### 議会報告会のお知らせ

以下の日程で議会報告会が開催されます。

- 5月14日（月）19:00～20:30  
みどりかいかん・三隅公民館
- 5月15日（火）19:00～20:30  
弥栄会館・旭支所
- 5月16日（水）19:00～20:30  
浜田公民館・周布公民館
- 5月17日（木）19:00～20:30  
美川公民館・国府公民館

お近くの会場へ足をお運びください！

#### 後援会 LINE@ やってます！

西川しんごの日々の議員活動をLINEで報告しています。議員にしかわからない議会の裏話なども交え、少しでも市政に興味をもっていただけるような内容を心がけています。みなさまからのご意見もこのLINEで私に直接届けていただくこともできますので、ぜひ登録してみてください。

（※他人のトークの通知は行きませんので、安心してご登録ください。）



<https://line.me/R/ti/p/%40cqs9726n>